

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

当院救命救急センターに入院した重症患者のデータベース登録研究

1. 対象となる患者さん

2019 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日の間に、当院の救命救急センターに入院して加療を受けられた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学 救急医学講座 井上 洋平

3. 研究の目的と意義

この研究は、カルテ情報を解析し、救急・集中治療領域における多様な疾患の発生状況（疫学調査）、病気の重症度を予測する指標の妥当性の検証、およびあらゆる治療や全身管理が患者さんの生存（生存転帰）や退院後の生活の質・身体機能（機能的予後）にどのような影響を与えるかを明らかにすることを目的としています。これらが明らかになることで、当院における重症患者さんの病態解明や治療体系が最適化され、将来の救急・集中治療を必要とする患者さんの予後や QOL（生活の質）の向上に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法

「5.」に示す情報を対象となる患者さんのカルテから収集し、救急・集中治療包括的レジストリ（データベース）を構築して、病気の特徴、重症度、治療内容が退院時の状態や生存にどのように影響したかを統計学的に解析します。新たに患者さんへお体への負担（侵襲）や検査をお願いすることはありません。

5. 使用する情報

※この研究において、手術や採血で採取した生体試料は使用しません。

【診療情報】年齢、性別、身長や体重（身体測定値）、診断名、持病（基礎疾患）、精神疾患の過去の病歴（既往）、来院時の経路、受傷や発症から来院までの時間 血圧や脈拍など（バイタルサイン）、血液ガス分析、乳酸値、各種の血液検査・微生物検査の結果、重症度及び臓器障害スコア 人工呼吸器などの気道・呼吸管理、血圧や心臓などの循環管理、手術などの外科的治療、解毒治療、お薬や栄養・輸血などの治療内容 痛み止め・鎮静薬の使用や「せん妄（一時的に混乱した状態）」の評価、リハビリテーションの内容 生存退院の有無、入院日数（日数指標）、退院時の身体機能の状態、救急病棟滞在中の合併症など

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2028 年 3 月 31 日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学 救急医学講座 井上 洋平

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051（代表）

e-mail：K129945@naramed-u.ac.jp